主催:日本神経治療学会 創薬推進委員会

日程: 2024年11月8日(金) 14時00分~18時00分

場所: 第8会場 中会議室103

対象: 臨床研究中級者/上級者、PIを目指す人々

定員: 12名程度

費用: 無料

座学(講義)と演習の組み合わせで、事前配布したシノプシスをブラッシュアップしていく過程を体験していただきます。PIとなる研究者のほか、CRC、生物統計家、モニター、データマネージャー、プロマネなど多様な職種がファシリテーターとしてグループワークをサポートします。

ファシリテーター(予定)

小居秀紀	国立精神・神経医療研究センター	甲田 亨	大阪大学医学部附属病院
鈴木啓介	国立長寿医療研究センター	橋詰 淳	名古屋大学大学院医学系研究科
福田真弓	国立循環器病研究センター		

プログラム(予定)

14:00 – 14:05	開会のあいさつ
14:05 – 14:30	講義「CQMS/RBAの概要、重要なプロセスおよびデータの特定」(25分)
14:30 – 15:00	演習「シノプシスにおける重要なプロセスおよびデータ特定の検討」(20分)
15:00 – 15:25	講義「リスクの特定およびリスクの評価」(25分)
15:25 – 16:10	演習「シノプシスにおけるリスク特定およびリスク評価の検討」(45分)
16:10 – 16:25	休憩
16:25 – 16:40	講義「リスクのコントロール」(15分)
16:40 – 17:25	演習「シノプシスにおけるリスクコントロールの検討」(50分)
17:25 – 17:55	演習「グループ発表」(30分)
17:55 – 18:00	閉会のあいさつ

申し込み方法

第42回日本神経治療学会学術集会のHPからお申し込みをお願いします http://jsnt42.umin.jp/workshop_basic.html

※申請内容に不備があり、事務局からの問い合わせに回答がない場合には受け付けられませんので、余裕をもってお手続きください

問い合わせ先

本ワークショップについて、ご不明な点等がございましたら、下記までお問い 合わせください。

hashizume.atushi.x1▲f.mail.Nagoya-u.ac.jp 名古屋大学 橋詰 淳 ※上記の「▲ | 記号を「@ | 記号に置き換えて下さい。